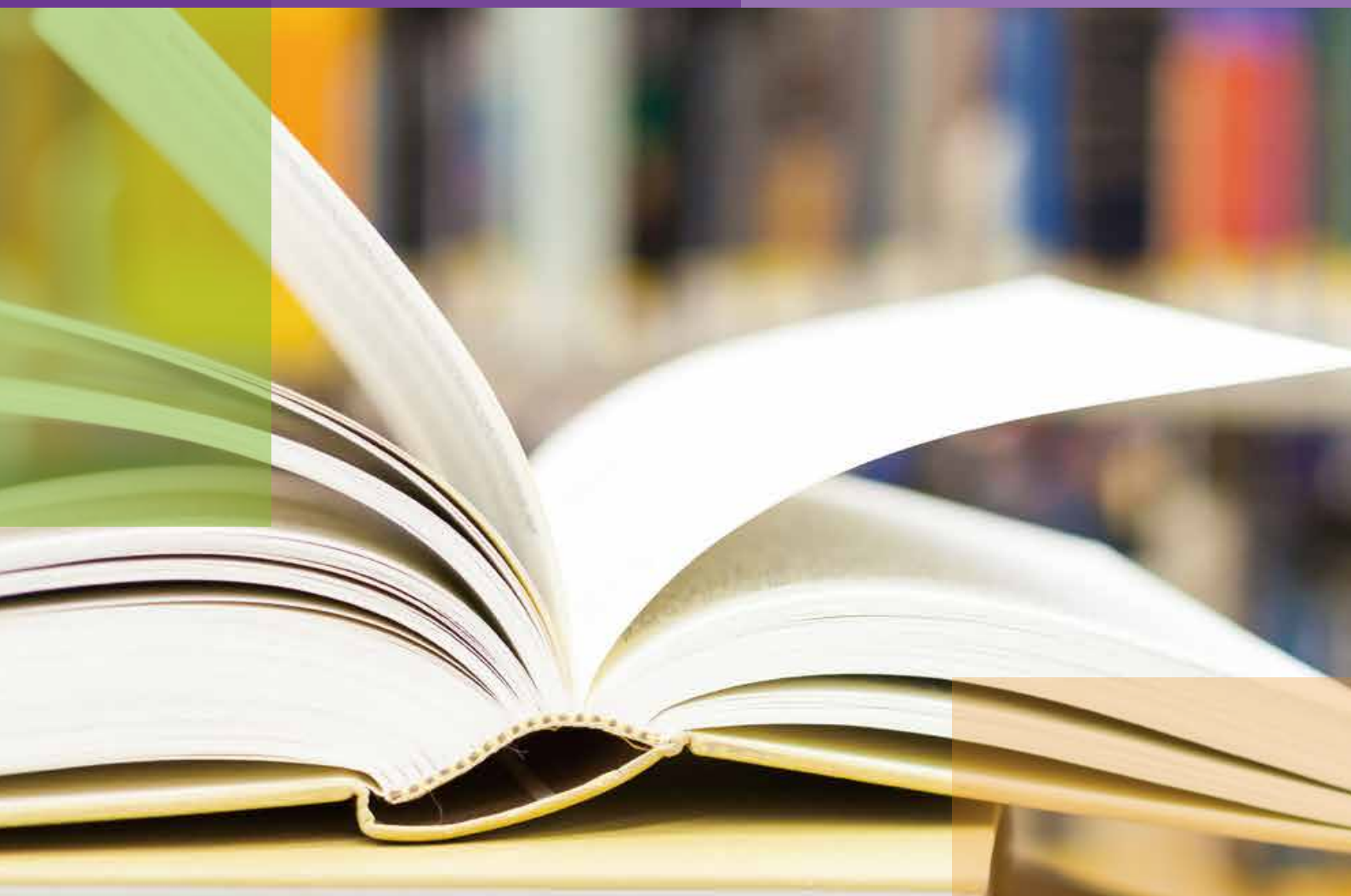


# KOMAZAWA UNIVERSITY LIBRARY GUIDE

## 駒澤大学 図書館利用案内



### ■開館時間

月～金曜日 9:00～22:00

土曜日 9:00～18:00

※授業実施日・定期試験実施日は、1Fフロアを8時30分から利用できます。

※開館時間の変更は掲示・ホームページ等でお知らせします。

### ■休館日

・日曜日および国民の祝日

・大学が定める休業日

※日曜日・祝日に開館する際はホームページ等でお知らせします。

### ■貸出冊数・期間

所属	冊数	期間	
		2F～4F図書 書庫雑誌	書庫図書
学部生	10冊以内	2週間	2週間
大学院生	15冊以内		1か月

(注)指定図書の貸出は、1冊以内(上記冊数に含む)2日間です。



入退館には  
学生証・教職員証・  
図書館利用証の  
いずれかが必要です



## ■ 図書館諸規程について

本学図書館では、「駒澤大学図書館利用規程」「駒澤大学図書館複製等に係る規程」を定めています。よく読んで利用してください。

## ■ 館内利用上の注意

- マナーを守り、すべての利用者が気持ちよく利用できるようにご協力ください。
- 図書館の資料は、大切に扱きましょう。
- 利用した図書は、請求記号順に元の位置に戻しましょう。
- 貴重品は、常に身につけ放置しないでください。
- 館内では、携帯電話等での通話はご遠慮ください。
- 飲食、喫煙は禁止ですが、ペットボトルなど蓋付きの飲み物は1F・3F・4Fのドリンクコーナーでご利用いただけます。

## ■ 図書館資料の複写(コピー)

- 図書館資料に限り、著作権法で認められている範囲でコピーを取ることができます。
- 「駒澤大学図書館資料複製申込書」に記入してください。
- 館内に掲示している注意事項をよく読んで、著作権法の範囲内で利用してください。

## ■ 個人情報保護について

- 駒澤大学個人情報保護方針に基づき、適切に取り扱います。
- 図書館個人情報保護方針は、図書館ホームページで公開しています。

## ■ 災害時(火災・地震等)

まず身の安全を確保し、スタッフの誘導に従って避難してください。非常口は、事前に確認しておきましょう。

## ■ 借りるときは…

図書は、1F～3Fにある自動貸出装置または2Fメインカウンターで手続きができます。書庫資料は、2Fメインカウンターでの手続きが必要です。

### 貸出できない資料

- 「禁帯出ラベル」の貼ってある図書
- 参考図書(目録・索引・事典・辞書など)
- 教職員著作物コーナーの図書
- 未製本雑誌、新聞、貴重図書、禁複製図書
- その他館長が指定するもの



自動貸出装置

## ■ 返却するとき…

2Fメインカウンターまたは1Fカウンターで手続きしてください。



2Fメインカウンター



1Fカウンター



ブックポスト(1F玄関前)

## ■ 延長するとき…

予約が入っていない場合、1回に限り貸出期間を延長できます。返却期限内であればKompass(駒澤大学図書館蔵書検索システム)の「貸出・予約状況照会」から手続きができます。2Fメインカウンターまたは自動貸出装置でも手続きできます。



延長手続画面

## ■ 返却期限日を過ぎてしまったら…

すぐに返却手続きしてください。延滞すると貸出停止となります。

### ● 延滞罰則

延滞日数が1日～6日まで	→	遅れた日数
延滞日数が7日以上	→	7日間

※閉館時(早朝開館時8:30～9:00を含む)の返却は、ブックポストをご利用ください。

## ■ 予約するとき…

貸出中の図書は予約することができます。Kompassの貸出中の資料画面から手続きができます。2Fメインカウンターでも手続きできます。



予約手続画面



## 図書館の資料を探すとき

駒澤大学図書館で所蔵している資料を探すとき、Kompassを使って調べます。  
○携帯電話・スマートフォンからも検索できます。

Kompassの検索機能

- ①『蔵書検索』：駒澤大学図書館の所蔵資料検索
- ②『電子ブック・電子ジャーナル検索』  
駒澤大学で契約している電子ブック・電子ジャーナルの検索
- ③『Kompass Discovery Service』(学内専用/KOMAnet VPN)  
本学図書館で閲覧可能な書籍・電子ブック・電子ジャーナル・データベースなどをまとめて検索

### 探している資料がないとき

→2Fレファレンスカウンターへご相談ください。

P5. [レファレンスサービス]参照

### Kompass蔵書検索



図書館にどんな資料があるか調べることができます

携帯・スマホサイト  
蔵書検索・利用状況照会・予約・延長ができます(機種等により制限あり)。



## Kompass (コンパス：駒澤大学蔵書検索システム)の愛称

Kompass (Komazawa University Public Access Search System)は、駒澤大学図書館の所蔵資料などを検索するためのオンライン目録です。ドイツ語で羅針盤を意味します。羅針盤は、中国で発明された24方位のものが、ヨーロッパに伝わり、32方位で使用されました。この32という数字は、インド古来の伝説で他に優れた32種の好相、つまり釈尊にも備わっていたとされる(32相)を連想させます。また、釈尊が説く真実は法といわれます。その法を説くことを車での運搬の意味から、法への導きを暗示する法輪で象徴化させました。今日八正道をも意味する仏教のシンボルとして法輪が広く知られています。航海に羅針盤が必要なように、法輪としての(Kompass)を自在に操り、学習・研究の幅を広げ、更なる向上のため大いに活用してください。

## 資料の種類

種類	内容		主な配置場所
図書	和書	日本十進分類法(NDC)で分類された図書 駒澤大学和漢図書分類(KDC)で分類された図書	2F・3F・4F・書庫B1・B2 書庫B1
	洋書	デューイ十進分類法(DC)で分類された図書	書庫B2
参考図書	目録・書誌・索引・辞典・事典など、何かを探す手がかりとなる資料		2F参考図書
新聞	全国紙、地方紙、海外紙		1F
	縮刷版		書庫BM2
雑誌	国内外の一般雑誌、専門誌、紀要・論集(新着分)		1F
	一定期間が過ぎたバックナンバー		書庫BM2
視聴覚	DVD・CD・ビデオテープ・レコード(録音テープ等の音声)・映像資料およびマイクロ資料		3F視聴覚カウンターで請求

### 書庫資料の利用

Kompass蔵書検索で検索した資料で、配架場所が書庫○○となっているものを利用したい場合は、請求メモ・書庫資料請求票を2Fメインカウンターへ提出してください。書庫外部保存庫のものは、Kompass蔵書検索からオンラインで請求することもできます。(書庫外部保存庫資料の取り寄せには日数がかかります。)

## 駒澤大学電子貴重書庫

### 貴重図書

駒澤大学図書館の120万冊以上の蔵書のうち、学内規程により指定された貴重図書を提供しています。原文画像の公開に加え、和文及び英文の書誌・解題並びに本学研究者による翻刻を一部掲載しています。



貴重図書

### 禅籍善本図録

『禅籍善本図録』に掲載された資料の画像を公開し、国内外の禅・仏教研究の一助となるよう書誌・解題を収録し、あわせて英文書誌・解題も公開しています。



禅籍善本図録

### 個人文庫

駒澤大学図書館で、斯界の研究者が永年収集された資料の寄贈を受け、個人文庫として整理した資料をこのカテゴリで公開しています。



個人文庫

### 古典籍

駒澤大学図書館所蔵資料のうち、貴重図書以外の和古書、漢籍等の全文画像と書誌情報を公開しています。



古典籍

## MyOPAC (利用者サービス)

※ログインには、KOMAnetユーザIDが必要です。

### 文献複写・図書貸借申込

P5.参照



本学に所蔵していない資料の文献複写・図書貸借の申込ができます。現在の申込状況は、申込状況照会で確認できます。

### アラート



アラートは、あらかじめ指定したキーワードに関する新着資料の情報をメールでお知らせするサービスです。

### ONLINEレファレンス

P5.参照



レファレンスの申込をすることができます。カウンター受付時間外でも申込ができます。Eメールで回答します。

### 学生リクエスト図書



学習・研究の資料として必要で図書館に所蔵してほしい図書、授業・研究に必要で図書館に推薦したい図書を申込みできる制度です。

### 貸出・予約状況照会



貸出、予約の現在の状況を確認できます。貸出の延長手続・予約取消手続もオンラインでできます。

## 駒澤大学学術機関リポジトリ



「駒澤大学学術機関リポジトリ」は、駒澤大学で生み出された研究成果(紀要・論集・博士論文など)を永続的に蓄積・保存し、インターネットを通してどなたでも無料でアクセスできるように公開する学術コンテンツデータベースです。「紀要・論集」では、各学部および各研究所において発行された研究論文をPDFで公開しています(創刊号から最新号までの論文をPDFで提供していますが、一部、記事情報のみ公開しています)。「博士論文」では、本学図書館所蔵の本学において博士の学位を取得した方の博士論文の書誌情報と一部PDFを提供しています。

# レファレンスサービス

レファレンスカウンターでは、みなさんが調査・学習・研究などで資料を探すお手伝いをしています。

受付時間 授業期間中(定期試験中を含む)	
平日	9:00~17:50
土曜	9:00~11:50



2Fレファレンスカウンター

## レファレンス申込

普段の勉強や、研究、論文作成時などに、情報や資料を探すお手伝いをします。また、KompassのMyOPAC(利用者サービス)の「ONLINEレファレンス」からも相談を受付けています(カウンター受付時間外でも可)。

[P4.「ONLINEレファレンス」参照](#)

## 紹介状の発行

他大学の図書館を利用する場合は原則として紹介状が必要になります。利用希望日の1週間前までにレファレンスカウンターでお申込みください。

申込用紙は2Fレファレンスカウンター横に置いてあります。

※依頼館の確認が必要なため、紹介状の発行はオンラインでは受付けておりません。

## 文献複写

当館で所蔵していない論文・図書(一部)のコピーを取り寄せることができます。到着は依頼日から1週間ほどかかります。コピー料金と送料は負担していただけます。また、KompassのMyOPAC(利用者サービス)の「文献複写・図書貸借申込」からも受付けています。

[P4.「文献複写・図書貸借申込」参照](#)

## 図書貸借

当館で所蔵していない図書を取り寄せることができます。到着は依頼日から1週間ほどかかります。送料は負担していただけます。取り寄せた図書は館内でのみの利用で、置き置き期間は1週間~3週間ほどです。また、KompassのMyOPAC(利用者サービス)の「文献複写・図書貸借申込」からも受付けています。

[P4.「文献複写・図書貸借申込」参照](#)

## 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館デジタル化資料送信サービス(図書館送信)での資料の閲覧は、レファレンスカウンター受付時間に限り可能です(KOMAnetID登録者のみ)。ご自身での複写はできません。閲覧・複写をご希望の場合は、レファレンスカウンターまでお申込みください。

# コンソーシアム相互利用

## 世田谷6大学コンソーシアム<学部生・大学院生・専任教職員>

国立館大学・昭和女子大学・成城大学・東京都市大学・東京農業大学

上記の大学図書館を訪問する際に学生証・教職員証の提示(紹介状不要)で館内利用ができます。

ただし、昭和女子大学を訪問する際に、男子学部生は当館発行の紹介状が必要です。

世田谷6大学コンソーシアム横断検索により、世田谷6大学コンソーシアムの所蔵を横断的に検索することができます。

## 佛教図書館協会東地区相互利用<学部生・大学院生・専任教職員>

淑徳大学・大正大学・鶴見大学・東洋大学・身延山大学・立正大学

上記の大学図書館を訪問する際に学生証・教職員証の提示(紹介状不要)で館内利用ができます。

訪問する際は、  
必ず各館のホームページで  
ご確認ください。

# オンラインデータベース・電子ジャーナル

図書館では、学習・研究に役立つ図書・雑誌の文献情報、新聞記事、判例、統計、辞書・事典、電子ジャーナル等の電子情報を提供しています。図書館内では、2F情報検索コーナーや各フロアのPCコーナーで利用できるほか、KOMAnetに接続して学外PCからも利用することができます。利用方法がわからないときは、レファレンススタッフにお尋ねください。

※データベース・電子ブック・電子ジャーナルはKOMAnetID登録者のみ利用できます。

(代表的なデータベース・電子ジャーナル)

### ●図書・雑誌を探す

CiNii Books-大学図書館の本をさがす	日本全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の所在情報
Webcat Plus	国内所蔵館検索
国立国会図書館サーチ	国立国会図書館を始めとする全国の図書館の蔵書・論文等の横断検索
bookplus	図書の内容・目次情報・小説のあらすじなど収録
EBSCOhost : eBook Collection	学術系 eBookコレクション
WorldCat	アメリカのOCLC提供の図書・雑誌等の総合目録
東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー	東洋経済新報社の主要刊行物

### ●論文を探す

Kompass Discovery Service	本学図書館で閲覧可能な書籍・電子ブック・電子ジャーナル・データベースなどをまとめて検索するサイト
CiNii Articles-日本の論文をさがす	国立情報学研究所が提供する文献情報
magazineplus	雑誌記事情報、学会年報情報
Web OYA-bunko(大宅壮一文庫)	大宅壮一文庫の週刊誌・総合誌・女性誌などの記事情報
医中誌WEB(医学中央雑誌)	医学・薬学及び周辺領域の記事情報
駒澤大学学術機関リポジトリ	駒澤大学が発行した研究論文の目次情報と本文情報・本学博士論文の情報と一部本文情報、駒澤大学史資料
日経BP記事検索サービス	日経BP社発行の様々な分野の専門雑誌約40誌のデジタルデータ
EBSCOhost	外国雑誌論文を中心とした様々な分野の学術雑誌情報
Science Direct	Elsevierが発行する電子ジャーナル
Oxford Journals	OUP電子ジャーナル
JDream III	科学技術・医薬記事索引
NBER Working Papers	NBER Working Papersの検索サイト
PsycINFO	心理学文献の抄録情報 ※心理学のみ
PsycArticles	心理学文献の全文情報 ※心理学のみ
Hein-On-Line	アメリカの法學文献全文情報
中国学術雑誌全文データベース	中国(大陸)で発行されている、1994年以降の学術雑誌、文学・歴史・哲学分野の全文情報
Cambridge Journals	CUP電子ジャーナル
SpringerLink	Springerが発行する書籍や電子ジャーナル
OECDiLibrary	OECDの出版物やデータ
JSTOR	学術洋雑誌のアーカイブ(バックナンバー)コレクション

### ●新聞を探す

日経テレコン	日経4誌(本紙・流通・産業・金融)全文記事・企業人事情報
聞蔵 II ビジュアル for Libraries	朝日新聞・AERA・週刊朝日・アサヒグラフ・現代用語「知恵蔵」のデータベース
ヨミダス歴史館	読売新聞とThe Japan Newsの記事データベース 1874-1989の紙面情報
産経新聞ニュース	産経新聞の記事データベース
毎采	毎日新聞・週刊エコノミストの記事データベース・世論調査のデータベース
中日新聞・東京新聞記事データベース	中日新聞・東京新聞(各紙の地域版を含む)の記事データベース
The Times Digital Archive	ロンドン・タイムズの新聞記事データベース
EBSCOhost : Newspaper Source Plus	1900年から現在までの新聞、TV・ラジオNEWSの放送原稿など
Press Reader	世界100カ国、2200紙以上の新聞全文情報

### ●法令・判例を探す

LEX/DB	明治8年の大審院から今日までの判例全文収録データベース
公的判例集データベース	最高裁判所判例集等の公的判例集全24誌のデータベース
D1-Law.com 第一法規法情報総合データベース	「判例体系」「法律判例文献情報」「現行法規」及び現行法規履歴情報の判例・文献・法律情報
法律時報	「法律時報」「判例回顧と展望」「学界回顧」等
新・判例解説Watch	注目の判例、重要な判例の解説を判例公開より3ヶ月以内に提供
Westlaw NEXT	欧米の判例・法令・行政関係資料・法律雑誌等

### ●事典・辞書

JapanKnowledgeLib	小学館「日本大百科全書」「東洋文庫」「imidas」「現代用語の基礎知識」「日本歴史地名大系」「日本国語大辞典」等
日本文学Web図書館	「新編国歌大観」「新編私家集大成」「古典俳文学体系」等
人物レファレンス事典 日本版と外国版および伝記・評価全情報	人物レファレンス事典 日本版と外国版および伝記・評価全情報
理科学年表プレミアム	「理科学年表」Web版
Gale eBooks	eBook形式のレファレンス文献

### ●企業情報

eol	上場企業・非上場企業の有価証券報告書等
D-VISION NET	ダイヤモンド社が提供するネット上の企業情報データベース
Mergent Online	世界の企業情報
Factiva	世界の企業・マーケット情報

※最新のデータベースは図書館ホームページにてご確認ください。





**1 本学紀要・論集**  
学部学科・大学院・研究所発行の学術論文雑誌です。(新着分のみ)



**2 専門雑誌コーナー**  
国内外の学術雑誌を配架しています。(新着分のみ)



**3 PCコーナー**  
KOMAnetユーザIDでログインして自由に利用できます。利用時間は90分です。学内印刷システムを利用できます。(印刷枚数制限あり)



**1 メインカウンター**  
書庫資料の請求・図書のリクエスト・各種申込の受付をしています。



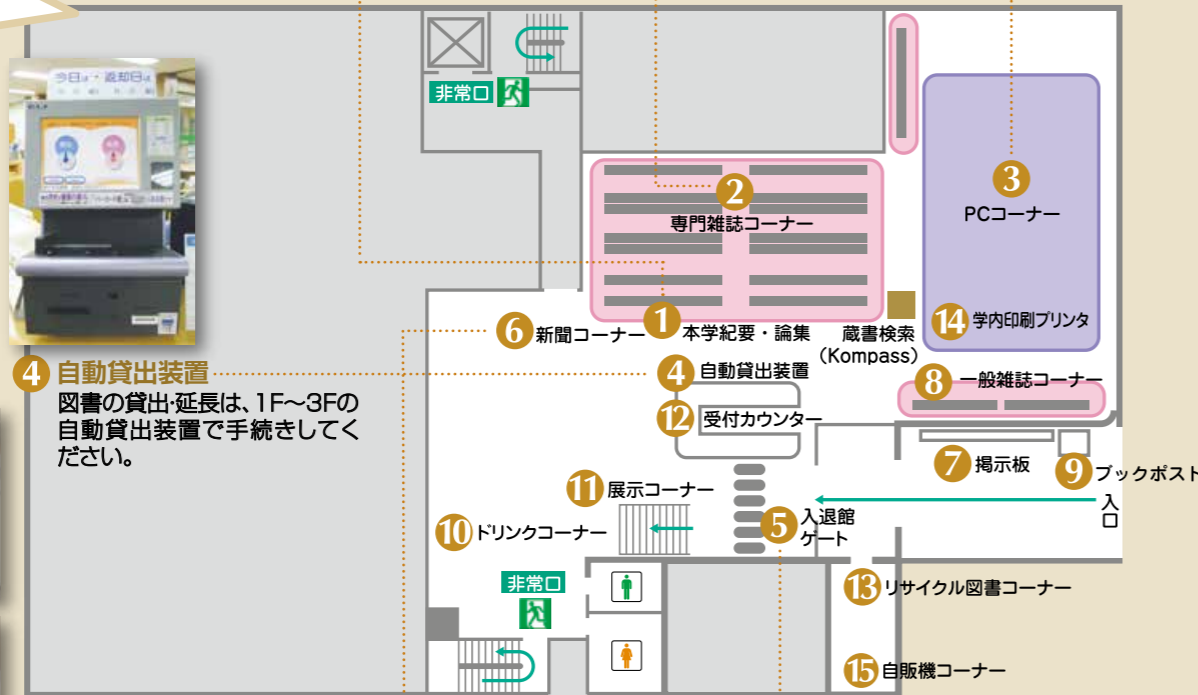
**2 レファレンスカウンター**  
情報や資料を探す協力・支援を受けることができます。  
**LAサポートデスク**  
LA(学修支援員)に学問的相談、課題研究等の相談ができます。



**3 Kompass蔵書検索コーナー**  
本学図書館の蔵書検索システム(Kompass)を利用できます。

**4 自動貸出装置**  
図書の貸出・延長は1F~3Fの自動貸出装置で手続きしてください。

## 1F



**4 自動貸出装置**  
図書の貸出・延長は、1F~3Fの自動貸出装置で手続きしてください。

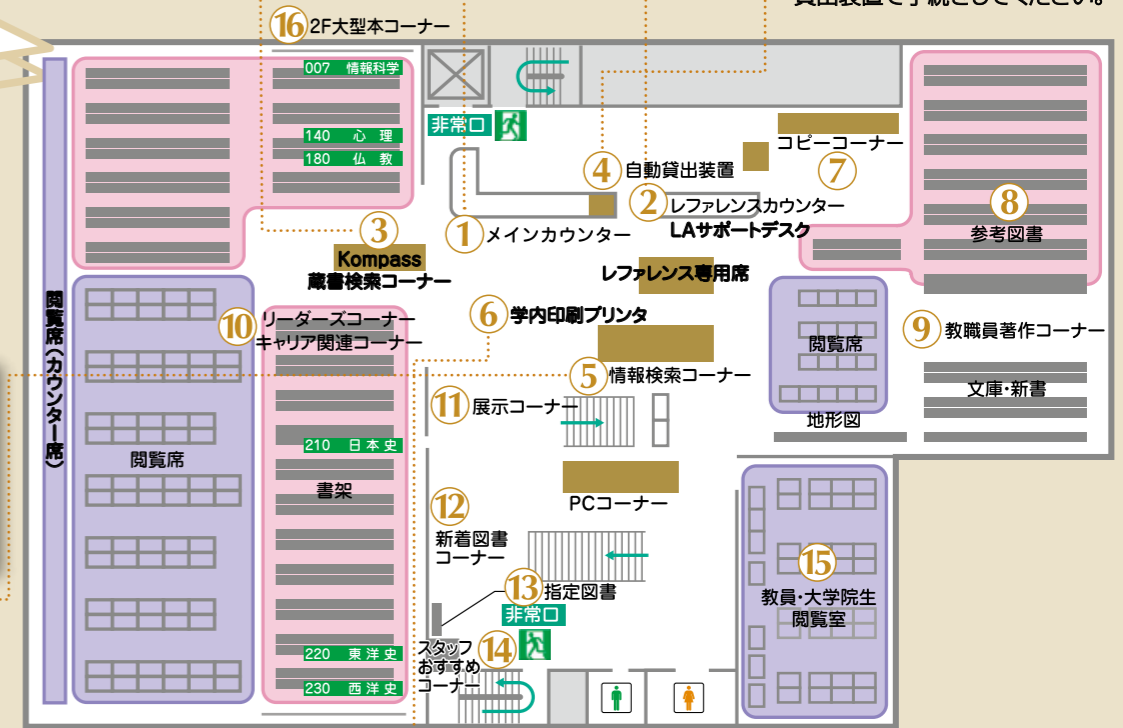
**5 入退館ゲート**  
入退館は学生証・教職員証・図書館利用証を使用してください。



**6 新聞コーナー**  
主要な全国紙・地方紙・海外紙があります。

- 7 掲示板**  
図書館からのお知らせが掲示されます。
- 8 一般雑誌コーナー**  
一般雑誌を配架しています。(新着分のみ)
- 9 ブックポスト**  
閉館時(8:30~9:00を含む)の返却はブックポストを利用してください。
- 10 ドリンクコーナー**  
ドリンクコーナーでのみ、飲み物をお飲みいただけます。
- 11 展示コーナー**  
図書館の企画展示を行っています。
- 12 受付カウンター**  
入館の受付・図書の返却の受付をしています。
- 13 リサイクル図書コーナー**  
図書館で不要になった資料を適時利用者に配付しています。
- 14 学内印刷プリンタ**  
学内印刷システムが利用できるプリンタです。モノクロ対応です。(印刷枚数制限あり)
- 15 自販機コーナー**  
自動販売機が2台あります。

## 2F



**5 情報検索コーナー**  
KOMAnetIDでログインして各種データベースが利用できます。学内印刷システムを利用できます。(印刷枚数制限あり)



**6 学内印刷プリンタ**  
学内印刷システムが利用できるプリンタです。モノクロ・カラー対応です。(印刷枚数制限あり)

- 7 コピーコーナー**  
本学図書館所蔵資料のコピーができます。
- 8 参考図書**  
辞書・目録・索引・書誌など。貸出はできません。
- 9 教職員著作コーナー**  
本学教職員の研究成果である著作物が置いてあるコーナーです。
- 10 リーダーズコーナー**  
英語多読用図書のコーナーです。  
**キャリア関連コーナー**  
企業研究、就職活動、自己分析、面接などの資料コーナーです。

- 11 展示コーナー**  
図書館の企画展示を行っています。
- 12 新着図書コーナー**  
到着次第、曜日ごとに並びます。
- 13 指定図書**  
講義の課題・レポートに必須となる図書です。
- 14 スタッフおすすめコーナー**  
いろいろなジャンルから閲覧スタッフが選んだおすすめの図書コーナーです。
- 15 教員・大学院生閲覧室**  
個人用のキャリルで集中して研究をすることができます。
- 16 2F大型本コーナー**  
高さ27cm以上の大型本を配架しています。







**1 AVブース室**  
視聴覚カウンターで受付後、DVD・CD・ビデオテープ・レコード等の視聴ができます。



**2 PCコーナー**  
KOMAnetユーザIDでログインして自由に利用できます。利用時間は90分です。学内印刷システムを利用できます。(印刷枚数制限あり)



**3 書架**  
2F~4Fのフロアに図書が分類順に並んでいます。



**1 PCコーナー**  
KOMAnetユーザIDでログインして自由に利用できます。利用時間は90分です。学内印刷システムを利用できます。(印刷枚数制限あり)

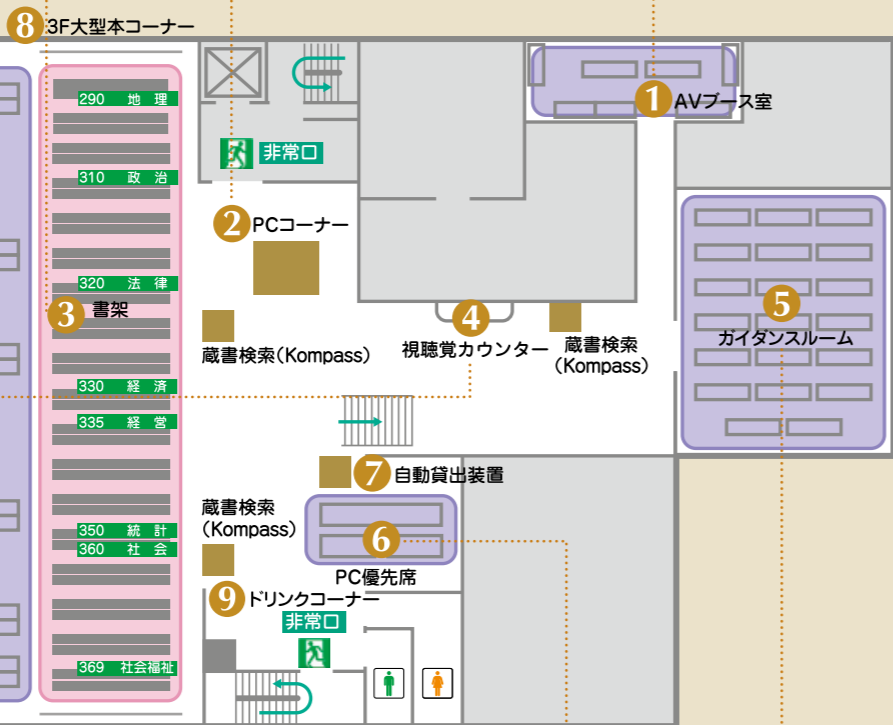


**2 教職資料コーナー**  
中学校・高等学校で使われている教科書等教職関係図書コーナーです。



**3 閲覧席**  
明るく広い閲覧席からは駒沢オリンピック公園が一望できます。図書館ならではの静かな環境で学修ができます。

## 3F



**4 視聴覚カウンター**  
マイクロフィルムの閲覧・複写、AVブースの利用申込の受付をしています。(受付時間)  
月~金 9:00~17:30  
土 9:00~16:30  
※春季短縮期間・夏季短縮期間  
月~金 9:00~16:30  
土 休止



**5 ガイダンスルーム**  
各種ガイダンスを開催しています。

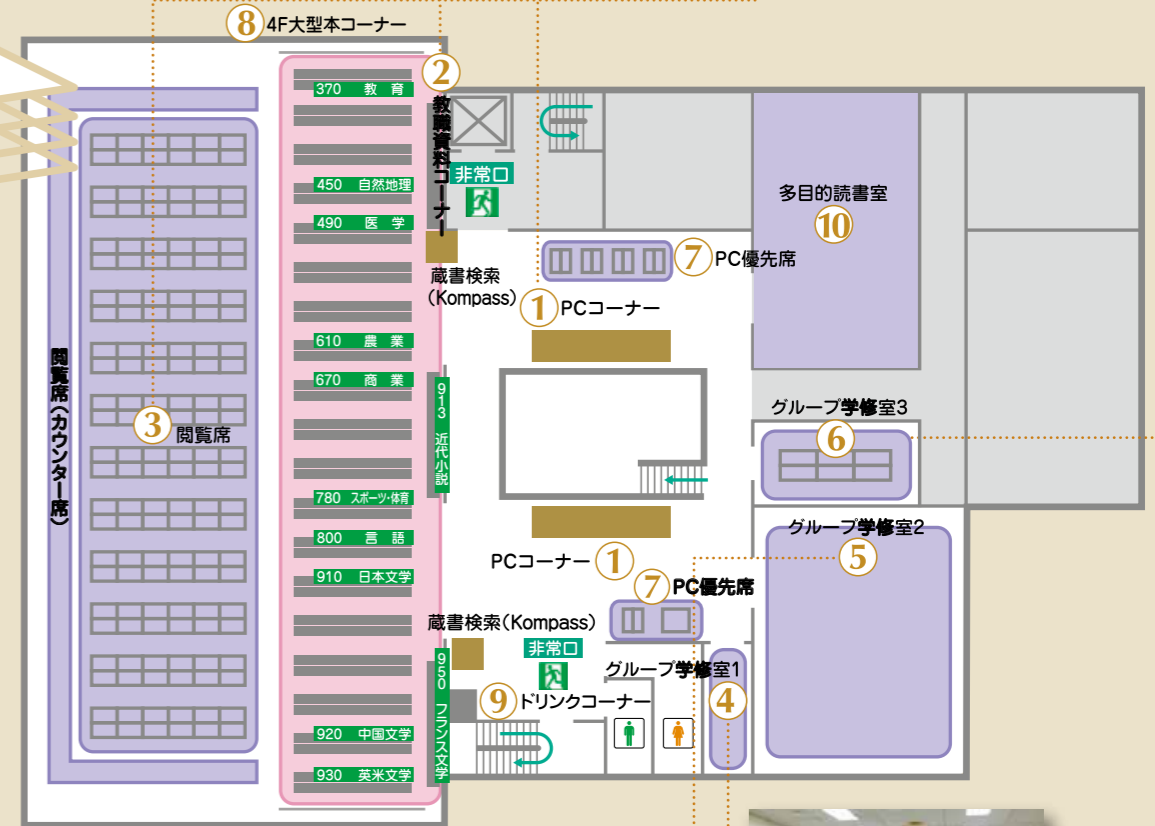
**6 PC優先席**  
ご自分のパソコンを持ち込んで使用する際の電源を備えています。

**7 自動貸出装置**  
図書の貸出・延長は、1F~3Fの自動貸出装置で手続きしてください。

**8 3F大型本コーナー**  
高さ27cm以上の大型本を配架しています。

**9 ドリンクコーナー**  
ドリンクコーナーでのみ、飲み物をお飲みいただけます。

## 4F



**4 グループ学修室1**  
グループでの学修に利用できます。予約は2Fメインカウンターで受付ています。



**5 グループ学修室2**  
グループでの学修に利用できます。予約は不要です。



**6 グループ学修室3**  
グループでの学修に利用できます。予約は2Fメインカウンターで受付ています。

**7 PC優先席**  
ご自分のパソコンを持ち込んで使用する際に電源を利用できます。

**8 4F大型本コーナー**  
高さ27cm以上の大型本を配架しています。

**9 ドリンクコーナー**  
ドリンクコーナーでのみ、飲み物をお飲みいただけます。

**10 多目的読書室**  
各種ガイダンスなどを開催しています。混雑時は閲覧席として開放することがあります。



# 分類表

資料は内容により、下記のように分類され、番号順に並んでいます。

日本十進分類法(NDC) 抜粋(新訂8版) 2F~4F		書庫
000	総記	297 オセアニア・両極地方
007	情報科学	299 海洋
010	図書館	300 社会科学
020	図書・書誌学	302 政治・経済・社会・文化事情
030	百科事典	310 政治
040	一般論文・講演集	311 政治学・政治思想
050	逐次刊行物・年鑑	312 政治史・事情
060	学会・団体・研究調査機関	313 国家の形態・政治体制
070	ジャーナリズム・新聞	314 議会・選挙
080	叢書・全集	315 政党・政治結社
100	哲学	316 国家と個人・宗教・民族
110	哲学各論	317 行政
120	東洋思想	318 地方自治・地方行政
130	西洋哲学	319 外交・国際問題
140	心理学	320 法律
150	倫理学・道徳	321 法学・法哲学
160	宗教	322 法制史
170	神道	323 憲法・行政法
180	仏教	324 民法
181	仏教教理・仏教哲学	325 商法
182	仏教史	326 刑法・刑事法
183	經典	327 司法・訴訟手続法
184	法話・説教集	328 諸法
185	寺院・僧職	329 国際法
186	仏会	330 経済
187	布教・伝道	331 経済学・経済思想
188	各宗	332 経済史・事情・経済体制
188.8	禅宗(曹洞宗・臨済宗・黄檗宗)	333 経済政策・国際経済
190	キリスト教	334 人口・土地・資源
200	歴史	335 企業・経営
209	世界史・文化史	336 経営管理
210	日本史	337 貨幣・通貨・物価
211	北海道地方	338 金融・銀行・信託
212	東北地方	339 保険
213	関東地方	340 財政
214	北陸地方	341 財政学・財政思想
215	中部地方	342 財政史・事情
216	近畿地方	343 財政政策・財務行政
217	中国地方	344 予算・決算
218	四国地方	345 租税
219	九州地方	347 公債
220	アジア史・東洋史	348 専売・国有財産
230	ヨーロッパ史・西洋史	349 地方財政
240	アフリカ史	350 統計
250	北アメリカ史	358 人口統計・国勢調査
260	南アメリカ史	360 社会
270	オセアニア史・両極地方史	361 社会学
280	伝記	362 社会史・社会体制
290	地理・地誌・紀行	364 社会政策・社会保障・社会保険
291	日本	365 生活・消費者問題
292	アジア	366 労働経済・労働問題
293	ヨーロッパ	367 家庭・性問題
294	アフリカ	368 社会病理
295	北アメリカ	369 社会福祉
296	南アメリカ	370 教育
371	教育学・教育思想	550 海洋工学・船舶工学・兵器・軍事工学
372	教育史・事情	560 金属工学・鉱山工学
373	教育政策・教育制度・教育財政学	570 化学工業
374	学校経営・管理・学校保健	580 製造工業
375	教育課程・学習指導・教科別教育	590 家政学・生活科学
379	社会教育	600 産業
380	風俗習慣・民俗学	610 農業
382	風俗史・民俗誌	620 園芸・造園
383	衣食住の習俗	630 蚕糸業
384	社会・家庭生活の習俗	640 畜産業・獣医学・比較医学
385	通過儀礼・冠婚葬祭	650 林業
386	年中行事・祭礼	660 水産業
387	民間信仰・迷信	670 商業
388	伝説・民話	680 運輸・交通
389	民族学・文化人類学	690 通信事業
390	国防・軍事	700 芸術・美術
400	自然科学	710 彫刻
410	数学	720 絵画・書・書道
420	物理学	730 版画
421	理論物理学	740 写真・印刷
422	力学	750 工芸
424	振動学・音響学	760 音楽・舞踊・バレエ
425	光学	770 演劇・映画
426	熱学	780 スポーツ・体育
427	電磁気学	790 諸芸・娯楽
428	物性物理学	800 言語
429	原子物理学	810 日本語
430	化学	820 中国語・東洋の諸言語
440	天文学・宇宙科学	830 英語
450	地球科学・地学・地質学	840 ドイツ語
451	気象学	850 フランス語
452	海洋学	860 スペイン語
453	地震学	870 イタリア語
454	地形学	880 ロシア語
455	一般地質学	890 その他の諸言語
456	地史学・層位学	900 文学
457	古生物学・化石	910 日本文学
458	岩石学	911 詩歌
459	鉱物学・結晶学	912 戯曲
460	生物科学・一般生物学	913 小説・物語
470	植物学	914 評論・小品・随筆
480	動物学	915 日記・書簡・紀行
490	医学	916 ルポルタージュ
491	基礎医学	917 諷刺・ユーモア
492	臨床医学・診断・治療	918 作品集
492.4	放射線医学	919 演詩文
493	内科学	920 中国文学・東洋文学
494	外科学	930 英文文学
498	衛生学・公衆衛生・予防医学	940 ドイツ文学
499	薬学	950 フランス文学
500	技術・工学	960 スペイン文学
510	建設工学・土木工学	970 イタリア文学
520	建築学	980 ロシア文学
530	機械工学・原子力工学	990 その他の諸文学
540	電気工学・電子工学	

700	社会科学	780	家庭	870	医学	930	産業
710	政治	800	自然科学	880	基礎医学	931	農業
720	法律	810	数学	885	薬学	937	商業
730	経済(商業→937)	820	物理学	890	臨床医学	938	交通
740	財政	830	化学	900	軍事・工学・産業・芸術	939	通信
750	統計	840	天文学	910	軍事学(含武道)	940	美術
760	社会	850	地学(人文地理→650)	920	工学	950	音楽
770	民俗学・風俗	860	生物学	920.9	公害問題	960	体育・諸芸

駒澤大学逐次刊行物分類表(雑誌) 抜粋 書庫	
<b>和雑誌</b>	
050	総記(一般総合雑誌)
050.01	学術機関の総合研究紀要
050.01J	学術機関の人文・社会科学系研究紀要
050.01JS	学術機関の人文・社会科学系研究紀要
050.11G	学校・大学図書館図書目録
050.11K	公共図書館図書目録
050.14	出版書目・販売書目・展示書目
050.2	図書・書誌学
050.3	図書館・図書館学
050.6	新聞学・新聞史
050.7	年報・各種団体報告書
051	禅学
052	仏教学
053	仏教各宗
054A	宗教
054B	哲学・倫理学
054C	教育
054D	心理学
055	文学
055.5	語学
056	歴史学・考古学
056.5	地理・地誌・紀行
057	社会科学一般
057A	政治・行政
057B	法律
057C	経済・経営・会計・労働・財政 人口・保険・植民
057D	統計
057E	社会(社会学・社会福祉)
057F	家政学・生活科学
057G	風俗習慣・民俗学・民族学
058	自然科学
058A	数学
058B	物理学
058C	化学
058D	天文学・宇宙科学
058E	地球科学・地学
058F	生物学(博物学)
058G	動物学
058H	植物学
058I	医学・薬学
059	技術・工学・産業・芸術
059A	国防・軍事
059B	技術・工学
059C	産業
059D	美術
059E	音楽
059F	演劇・諸芸
059G	スポーツ・体育
<b>洋雑誌</b>	
040	2言語以上で書かれた総合雑誌
040.01	雑誌記事索引
040.04	図書・書誌学
040.05	図書館・図書館学雑誌
040.06	ジャーナリズム・新聞学
040.07	官報・公報類・大学の年報・学会紀要
040.2	英語の総合雑誌
040.3	ドイツ語の総合雑誌
040.4	フランス語の総合雑誌
040.5	イタリア・ロマンス語の総合雑誌
040.6	スペイン・ポルトガル語の総合雑誌
040.7	ロシア・スラブ語の総合雑誌
040.8	ギリシャ語の総合雑誌
040.9	その他の言語の総合雑誌
041	宗教
042	仏教
043	哲学・倫理学
044	心理学
044.5	教育
045	産業
045.5	語学
046	歴史・考古学
046.6	地理・地誌・紀行
047	社会科学
047.1	政治・行政
047.2	法律
047.3	経済・経営・会計学
047.4	財政
047.5	統計
047.6	社会(社会学・社会福祉)
047.7	風俗習慣・民俗学・民族学
047.8	家政学・生活科学
047.9	国防・軍事
048	自然科学
048.1	数学
048.2	物理学
048.3	化学
048.4	天文学・宇宙科学
048.5	地球科学・地学
048.6	生物学(博物学)
048.7	動物学
048.8	植物学
048.9	医学・薬学
049.1	産業(農業その他)
049.17	商業・貿易・マーケティング
049.18	交通・運輸
049.2	工学・技術
049.3	芸術(美術その他)
049.4	スポーツ・体育
<b>新聞</b>	
063	新聞(日本・中国・韓国)
064	洋新聞

駒澤大学和漢図書分類表(KDC) 抜粋 書庫							
000	総記	190	禅話	370	真言宗(含修験道)	500	文学・語学
010	図書目録・書誌学・図書館	200	仏教学	380	浄土宗	510-520	日本文学
020	百科事典	210	仏教史	390	真宗	530	沖繩・アイヌ・朝鮮文学
030	叢書・全集	220	伝記	400	宗教・哲学・教育	540	中国文学
040	随筆・雑書	230	概論・通説	401	宗教学	550	その他東洋文学
050	→逐次刊行物分類表(和)	240	因明・梵学・梵暦	402	神道	560	西洋及びその他の文学
060	新聞	250	経疏部(大蔵経→204)	403	キリスト教	570	語学
070	年鑑・学会報告・一般論文集	260	律疏部	404	自然神学	580	日本語(含朝鮮語)
080	特別図書(含貴重図書)	270	論疏部	405	原始的宗教	590	外国語
100	禅学	280	蜜軌部	406	世界各宗教	600	歴史・地誌
110	禅宗史(含伝記・寺誌)	290	仏教行事	410	哲学	610	日本史
120	語録(中国)	300	仏教各宗	420	西洋哲学	620	東洋史
130	語録(日本・朝鮮)	310	三論宗・成実宗・律宗	430	インド哲学	630	西洋史
140	頌古(古則)・公案	320	俱舍宗	440	中国哲学	640	伝記
150	禅文学	330	法相宗	450	日本思想	650	地誌・紀行(自然地理→850)
160	清規	340	華嚴宗	460	心理学	660	日本地誌
170	禅戒	350	天台宗	470	倫理学	670	外国地誌
180	法語	360	日蓮宗	480-490	教育		

Dewey Decimal Classification デューイ十進分類法(DC) 抜粋(19版) 書庫					
000	Generalities 総記	330	Economics 経済学	680	Manufactures for specific uses 製品工業
010	Bibliography 書誌学	340	Law 法律学	690	Buildings 建築工業
020	Library & information sciences 図書館学	350	Public administration 行政学	700	The arts 芸術
030	General encyclopedic works 百科事典	360	Social problems & services 社会問題・社会福祉	710	Civic & landscape art 都市・風地芸術
040	General serial publications 逐次刊行物	370	Education 教育	720	Architecture 建築学
050	General organizations&museology 団体・博物館学	380	Commerce (Trade) 商業・通信・交通	730	Plastic & arts Sculpture 造形美術・彫刻
060	Journalism, publishing, newspapers ジャーナリズム・出版・新聞	390	Customs, etiquette, folklore 風俗習慣	740	Drawing, decorative & minor arts 裝飾美術
070	ジャーナリズム・出版・新聞	400	Language 語学	750	Painting & paintings 絵画
080	General collections 叢書・全集	410	Linguistics 言語学	760	Graphic arts Prints 印刷
090	Manuscripts & book rarities 写本・希書	420	English & Anglo-Saxon languages 英米語学	770	Photography & photographs 写真(術)
100	Philosophy & related disciplines 哲学	430	Germanic languages German ドイツ語	780	Music 音楽
110	Metaphysics 形而上学	440	Romance languages French フランス語	790	Recreational & performing arts 娯楽・演芸
120	Epistemology, causation, humankind 認識論・因果論・人間学	450	Italian, Romanian, Rhaeto-Romanic イタリア・ルーマニア語	800	Literature (Bells-letters) 文学
130	Paranormal phenomena & arts 現象論・美学	460	Spanish & Portuguese languages スペイン・ポルトガル語	810	American literature in English 米文学
140	Specific philosophical viewpoints 哲学各論	470	Italic languages Latin ラテン語	820	English & Anglo-Saxon literatures 英文学
150	Psychology 心理学	480	Hellenic Classical Greek ギリシャ語	830	Literatures of Germanic languages ドイツ文学
160	Logic 論理学	490	Other languages その他の言語	840	Literatures of Romance languages フランス文学
170	Ethics (Moral philosophy) 倫理学	500	Pure sciences 自然科学	850	Italian, Romanian, Rhaeto-Romanic イタリア・ルーマニア文学
180	Ancient, medieval, Oriental Philosophy 古代・中世・東洋哲学	510	Mathematics 数学	860	Spanish & Portuguese literatures スペイン・ポルトガル文学
190	Modern Western philosophy 近代西洋哲学	520	Astronomy & allied sciences 天文学	870	Italic literatures Latin ラテン文学
200	Religion 宗教	530	Physics 物理学	880	Hellenic literatures Greek ギリシャ文学
210	Natural religion 自然宗教	540	Chemistry & allied sciences 化学	890	Literatures of other languages その他の文学
220	Bible 聖書	550	Sciences of earth & other words 地球科学	900	General geography & history 地理・歴史学
230	Christian theology キリスト教(教義・神学)	560	Paleontology 古生物学	910	General geography Travel 地理・紀行
240	Christian moral & devotional theology (道徳・信仰)	570	Life sciences 生命科学	920	General biography & genealogy 伝記・系譜
250	Local church & religious orders 教会・聖職	580	Botanical sciences 植物学	930	General history of ancient world 古代史
260	Social & ecclesiastical theology 教会学	590	Zoological sciences 動物学	940	General history of Europe 西洋史
270	History & geography of church 教会史	600	Technology (Applied sciences) 技術	950	General history of Asia アジア史(東洋史)
280	Christian denominations & sects 各教派	610	Medical sciences 医学	960	General history of Africa アフリカ史
290	Other & comparative religions 比較宗教	620	Engineering & allied operations 工学	970	General history of North America 北アメリカ史
294.3	Buddhism 仏教	630	Agriculture & related technologies 農業	980	General history of South America 南アメリカ史
300	Social sciences 社会科学	640	Home economics & family living 家政学	990	General history of other areas その他の地域の歴史
310	Statistics 統計学	650	Management & auxiliary services 経営学		
320	Political science 政治学	660	Chemical & related technologies 化学工業		
		670	Manufactures 製造工業		



# 駒澤大学図書館利用規程・複製等に係る規程

## 駒澤大学図書館利用規程

### 第1章 総則

#### (目的)

第1条 この規程は、図書館規程第9条に基づいて駒澤大学図書館（以下「図書館」という。）の利用に関する事項を定める。

#### (利用資格)

第2条 図書館を利用できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 駒澤大学（以下「本学」という。）の学生、研究生、委託生、聴講生、科目等履修生及び科目等特別履修生
- 本学の教職員（専任・非常勤）
- 本学の元専任教職員
- 学校法人駒澤大学が設置する諸学校の教職員（専任・非常勤）、学生及び生徒
- 本学の研究員及び附属研究所員等
- 本学の卒業生及び修了生
- 相互利用協定及びコンソーシアム等の利用資格者
- 18歳以上の一般利用による許可者（他大学学生及び高校生を除く）
- 他大学及び研究機関等の紹介者
- その他、図書館長が許可した者

2 本学及び学校法人駒澤大学が設置する諸学校に勤務する教職員（専任・非常勤）のうち、勤務校が発行した身分証明書を有さず、教職員住所録に記載されていない者については、第10号による（利用資格証明書の携帯）

第3条 図書館の図書及び施設の利用にあたっては、次に定める証明書を携帯し、図書館職員（以下「館員」という。）から利用資格証明書の提示を求められたときは、提示しなければならない。

- 前条第1項第1号及び第2号の者は、本学が発行した学生証又は身分証明書
- 前条第1項第3号、第4号、第5号、第6号、第7号、第8号及び第10号の者は、身分を証明するもの、又は図書館が別に定めるところにより発行した図書館利用証（以下「利用証」という。）
- 前条第1項第9号の者は、身分を証明するもの（開館日及び臨時閉館）

第4条 図書館は、駒澤大学学則等に定める休業日を除き開館する。

2 臨時閉館日及び休館日は、必要に応じて図書館長が定め、そのつどこれを掲示する。

#### (開館時間)

第5条 図書館の開館時間は、午前9時から午後10時までとする。ただし、図書館長は、必要に応じて開館時間を変更することができる。

#### (貸出時間)

第6条 図書館資料（以下「図書」という。）の貸出時間は、開館時間とし、閉館10分前までに手続きを完了しなければならない。ただし、閉架図書の請求時間は、閉館30分前までとする。

#### (資料の区分)

第6条の2 この規程及び関連規程、細則における資料の区分は、次のとおりとする。

- 「貴重図書」 貴重図書指定基準を満たすもの（雑誌を含む）をいう。
- 「準貴重図書」
  - 「和書」 1868年以前に刊行あるいは書写されたものをいう。
  - 「中国書（朝鮮を含む）」 1911年以前に刊行あるいは書写されたものをいう。
  - 「洋書」 1830年以前に刊行あるいは書写されたものをいう。
  - その他、図書館長が定めたものをいう。
- 「一般図書」 上記の貴重図書及び準貴重図書を除いたものをいう。
- 「雑誌」 上記の貴重図書及び準貴重図書を除いた逐次刊行物等をいう。
- その他、マイクロフィルム及び視聴覚資料等

## 第2章 図書の閲覧

### (開架図書の閲覧)

第7条 開架図書は、自由に閲覧することができる。

### (閉架図書の閲覧)

第8条 閉架図書は、所定の手続きを経なければこれを閲覧することができない。

### (貴重図書の閲覧)

第9条 貴重図書の閲覧については、別に定める。

(図書の複製等)

第10条 図書の複製等については、別に定める。

### (閲覧の準則)

第11条 閲覧中の図書は、当日時間内に所定の場所に返却しなければならない。また、貸出手続きを経なければ、館外に持ち出すことはできない。

## 第3章 図書の貸出

### (貸出資格)

第12条 図書の貸出しを受けることができる者は、第2条に該当する者で、かつ、貸出登録により利用証の交付を受けた者とする。

### (貸出登録)

第13条 図書の貸出しを希望する者は、別に定める貸出登録を経て利用証の発行を受けるものとする。ただし、第2条第1項第1号及び第2号の者は、本学が発行した学生証又は身分証明書をもってこれに代えるものとする。また、第2条第1項第9号の者は貸出登録及び利用証の発行を受けることができる。

2 貸出登録及び利用証の発行に関する料金並びに有効期限については、別表第1に定める。

### (登録の更新)

第14条 前条の有効期間が満了し引き続き貸出しを希望するときは、改めて新年度において登録手続きをしなければならない。

### (利用証の再発行)

第15条 利用証を紛失したときは、所定の手続きにより再発行を受けることができる。

### (貸出期間及び冊数)

第16条 貸出期間及び冊数は、別表第2に定める。

- 貸出期間の計算は、貸出手続きの翌日から起算する。
- 返却期限日が休館日若しくは本学の定める休業日に当たるときは、翌開館日を返却期限日とする。
- 夏季・冬季・春季休業日及びその他の特別な休業日については、別に掲示する。ただし、第2条第1項第6号、第7号、第8号、第9号及び第10号に該当する者は除く。
- 第2条第1項第1号の者のうち、2週間を超える学外実習を受ける者で、本人から申し出があった場合は、所定の手続きにより貸出期間を延長することができる。
- 第2条第1項第1号の者のうち、卒業論文及び卒業研究等を作成する者で、本人から申し出があった場合は、所定の手続きにより貸出期間を延長することができる。

### (貸出手続き)

第17条 図書の貸出しを受けるには、利用資格証明書を提示し、所定の手続きを経なければならない（定期試験に伴う貸出停止）

第18条 駒澤大学学則による定期試験実施に伴い7月及び1月1月は貸出しを停止する。ただし、第2条第1項第1号、第2号、第3号、第4号の教職員（専任・非常勤）、第5号に該当する者は除く。

### (予約)

第19条 利用者は、所定の手続きにより、貸出し中の図書を予約（以下「予約図書」という。）することができる。

### (貸出期間の延長)

第20条 返却期限後も引き続き当該図書の貸出しを希望するときは、前条の予約図書でない場合に限る、所定の手続きを経て、貸出期間を延長することができる。ただし、原則として1回限りとする。

### (返却)

- 利用者は、貸出期間内に必ず貸出図書を返却しなければならない。
- 予約図書として図書館から返却請求が行われ、貸出日より1か月を経過した図書は、速やかに一時返却しなければならない。
- 図書館長が貸出図書の返却を求めたときは、貸出期間内であっても直ちにこれを返却しなければならない。
- 第2条第1項第1号、第2号、第4号、第5号、第7号に該当する者が、その身分を失ったとき又は海外留学のときは、直ちに貸出図書の全部を返却しなければならない。
- 図書館が閉館しているときは、図書館のブックポストへ返却することができる。なお、返却日は、前開館日とする。
- 深沢キャンパスのブックポストについては、ブックポスト利用時間内に限り、返却することができる。ただし、回収及び返却処理が終了するまでは、新たに貸出しを受けられない場合がある。利用、回収、返却処理及び返却日については別に定める。

### (卒業及び修了年度次生の貸出期間)

第22条 第2条第1項第1号の卒業及び修了年度次生が貸出しを受けることができる期間は、次のとおりとする。

- 学部生は在学期間満了年度の2月末日までとする。ただし、9月卒業学部生は、9月15日までとする。
- 大学院生は、在学満了年度の2月末日までとする。ただし、9月修了大学院生は、9月15日までとする。
- 研究生、委託生、聴講生、科目等履修生、科目等特別履修生は、大学院及び学部に準ずる。
- 前項の者が貸出期限の延長を希望する場合は、所定の審査手続きを経なければならない。ただし、返却期限は卒業当日までとする。

### (返却滞滞者の罰則)

第23条 返却期限を過ぎても図書を返却しない者に対しては、次に定めるところにより貸出しを停止する。ただし、病気その他やむをえない事情により遅れた者であると図書館長が認めるとき、及び第2条第1項第2号、第3号、第4号の教職員（専任・非常勤）、第5号に該当する者が研究を目的とするときは、この限りでない。

- 延滞日数が6日以内のときは、返却日から延滞日数に相当する日数を貸出停止とし、その翌日を貸出停止解除日とする。
- 延滞日数が7日を超えたときは、返却日から7日間の貸出停止とし、その翌日を貸出停止解除日とする。
- 延滞日数及び貸出停止期間には、第4条に定める閉館日を定めるものとする。

### (督促状)

第24条 図書の貸出しを受けて返却期限日までに返却しない者に対しては、督促状を送送する。

2 前項の処置を受けてもなお返却しない者に対しては、図書館長は、図書の補償を求める。

### (貸出禁止図書)

第25条 次の各号のいずれかに該当する図書は、貸出しを受けることはできない。

- 事典、辞典、年鑑、目録、索引等の参考図書
- 貴重図書、寄託図書
- 禁複製図書
- 未製本雑誌
- 新聞類
- その他、図書館長が指定するもの

2 図書館外への展示のための貸出しについては、図書館長の許可により貸出しを受けることができる。（補助金等で購入した図書）

第26条 本学の教職員は、次に掲げる補助金、助成金、研究費等を受けて購入した図書については、前条の規定にかかわらず貸出しを受けることができる。

- 文部科学省の科学研究費補助金
- 駒澤大学特別研究助成による研究助成金
- 本学の教員教育研究費
- その他、外部資金による研究費等（資料室備付図書）

第27条 資料室備付の図書については、別に細則を定める。

## 第4章 入庫検索

### (入庫資格)

第28条 次の各号のいずれかに該当する者は、図書館の書庫に入り、図書を検索することができる。ただし、図書館長の指定する場所に立ち入ることはできない。

- 本学の教職員（専任・非常勤）
- 本学の大学院生
- 第2条第1項第3号、第4号の教職員（専任・非常勤）、第5号のいずれかに該当する者で、利用資格証明書を携帯している者
- その他図書館長が許可した者

2 大学院生の入庫に関しては、この規定によるほか、別に細則を定める。

### (入庫及び退庫)

- 入庫及び退庫記録の手続き
- 入庫証の借借及び返却手続き
- 入庫及び退庫に際しては、所定の出入口を使用しなければならない。
- 入庫中は、入庫証を携帯しなければならない。
- 入庫に際しては、貴重品及び図書検索に必要なもの以外は携帯してはならない。
- 入庫者は、閉館30分前までに退庫しなければならない。（入庫検索図書の手続）

第30条 入庫検索した図書を閲覧若しくは貸出しを受ける場合は、所定の手続きを経なければならない。

## 第5章 各種利用室

### (グループ学習室)

第31条 グループ学習室は、図書資料を利用し、複数で学習及び研究等を行う場として利用することができる。

2 グループ学習室の利用については、所定の手続きを経なければならない。

### (パソコンコーナー)

- パソコンコーナーに、学習及び研究等に使用するパソコンを設置する。
- パソコンの利用については、所定の手続きを経なければならない。
- パソコンコーナーは、個人のパソコンを用いた学習及び研究に利用することができる。（大学院生及び教員専用閲覧室）

第33条 大学院生及び教員の専用閲覧室は、大学院生及び教員又は館長が許可した者のみ利用することができる。

2 前項の者は、個人のパソコンを利用することができる。（視聴覚室）

第34条 視聴覚室、視聴覚資料及び視聴覚機材の利用については、別に定める。（ガイダンスルーム等）

第35条 ガイダンスルーム等は、情報リテラシーガイダンスに利用する。

2 ガイダンスルーム等は、閲覧席として臨時開放する場合がある。

## 第6章 利用者の責務

### (利用心得)

第36条 利用者は、次のことを厳守しなければならない。

- 利用資格証明書を他人に貸さないこと。
- 館内では静粛にし、談話、音読他人の妨げとなるような騒々しい行為をしないこと。

(3) 印刷物その他物品を販売又は配布若しくは掲示しないこと。

(4) 館内で、会合あるいは集会をしないこと。

(5) 館内では飲食、喫煙をしないこと。

(6) 掲示に注意し、館員の指示に従うこと。

(図書の取扱い及び転貸の禁止)

第37条 利用者は、図書の紛失、損傷又は汚損に注意しなければならない。

2 閲覧又は貸出手続きを受けた図書は、他人に貸してはならない。

(図書紛失等の届出義務)

第38条 利用者は、図書を紛失、損傷又は汚損したときは、直ちに図書館に届出なければならない。

## 第7章 罰則

### (弁償)

第39条 図書を紛失、損傷又は汚損した者及び図書館設備に損害を加えた者に対して、図書館長はこれを弁償させる。

### (利用の停止又は禁止等)

第40条 図書館長は、次のいずれかに該当する者に対し、退館を命じ、又は図書館の利用を停止若しくは禁止することができる。

- 第17条に定める貸出手続きを怠ることなく、無断で図書を館外に持ち出した者
- 第21条の規定違反を繰り返す者又は第36条、第37条、第38条の規定に違反した者
- その他、この利用規程に従わず館内秩序を乱した者

## 第8章 規程の改廃

### (改廃)

第41条 この規程の改廃は、図書館委員会及び全学教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行う。

### (附則)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。



別表第1 貸出登録及び利用証の発行(再発行を含む)に関する料金並びに有効期限  
(期間の計算は年度単位とする。)

利用資格区分	料金	有効期限
第2条第1項第3号の本学の元専任教職員	無料	4年
第2条第1項第4号の学校法人駒澤大学が設置する諸学校の教職員、学生及び生徒	無料	専任教職員：4年 非常勤教職員：1年 学生及び生徒：卒業学年
第2条第1項第5号の本学の研究員及び附属研究所員等	無料	2年(研究員は受入期間を上限とする)
第2条第1項第6号の本学の卒業生及び修了生	1,000円	1年
第2条第1項第7号の相互利用協定及びコンソーシアム等の利用資格者	無料	1年
第2条第1項第8号の18歳以上の一般利用による許可者	1,000円	1年
第2条第1項第10号のその他、図書館長が許可した者	無料	館長が定める

別表第2 貸出期間及び冊数

利用資格区分	貸出期間		冊数
	開架図書及び製本雑誌	閉架図書(製本雑誌を除く)	
第2条第1項第1号の学部生、学部の聴講生、科目等履修生、科目等特別履修生	2週間	2週間	10冊以内
第2条第1項第1号の大学院生、研究生及び委託生、大学院の聴講生、科目等履修生、科目等特別履修生	2週間	1か月	15冊以内
第2条第1項第2号の本学の教職員(専任・非常勤)	2週間	3か月	30冊以内
第2条第1項第3号の本学の元専任教職員	2週間	3か月	30冊以内
第2条第1項第4号の学校法人駒澤大学が設置する諸学校の教職員(専任・非常勤)	2週間	3か月	30冊以内
第2条第1項第4号の学校法人駒澤大学が設置する諸学校の学生及び生徒	2週間	2週間	5冊以内
第2条第1項第5号の本学の研究員及び附属研究所員等	2週間	3か月	30冊以内
第2条第1項第6号の本学の卒業生及び修了生	2週間	2週間	5冊以内
第2条第1項第7号の相互利用協定及びコンソーシアム等の利用資格者	2週間	2週間	5冊以内
第2条第1項第8号の18歳以上の一般利用による許可者	2週間	2週間	5冊以内
第2条第1項第10号のその他、図書館長が許可した者	館長が定める	館長が定める	館長が定める

## 駒澤大学図書館複製等に係る規程

### (目的)

第1条 この規程は、駒澤大学図書館利用規程（以下「利用規程」という。）第10条に基づき、駒澤大学図書館（以下「図書館」という。）の複製等を利用して行う教育、学術研究に必要な図書館資料（以下「資料」という。）の特別使用方法について定める。

### (定義)

第2条 特別使用方法とは、「複製」「掲載(写真・影印)」「翻刻」「展示」「放送」をいう。

(1)「複製」とは、印刷、写真、マイクロフィルム、複写、録音、録画その他の方法により複製することをいう。

(2)「掲載(写真・影印)」(以下「掲載」という。)とは、写真技術を用いて、原本を撮影した資料及び複製された影印を使用し、刊行(出版)することをいう。

(3)「翻刻」とは、原資料の文字を活字等に置き換えて使用することをいう。

(4)「展示」とは、展示会を催すため公共的性格を有する団体が資料の貸出しを受け公開することをいう。

1 展示貸出を行う場合、展示会を催す団体は貸出しを受ける原本に保険をかけることとする。ただし、展示物全体に保険をかけることできる。

2 展示貸出を行う原本の搬出入は美術品輸送専門業者が行うこととする。ただし、図書館長が認めた場合は、この限りではない。

(5)「放送」とは、テレビで資料の原本又は複製を放映することをいう。

### (複製申込者)

第3条 複製申込みのできる者（以下「申込者」という。）は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1)「学内使用者」 駒澤大学の学生、研究生、委託生、聴講生、科目等履修生及び科目等特別履修生（利用規程第2条第1項第1号）、本学の教職員（専任・非常勤）(同第2号)、本学の元専任教職員（同第3号）、学校法人駒澤大学が設置する諸学校の教職員（専任・非常勤）、学生及び生徒（同第4号）、本学の研究員及び附属研究所員等（同第5号）

(2)「学外使用者」 相互利用協定及びコンソーシアム等の利用資格者（利用規程第2条第1項第7号）、他大学及び研究機関等の紹介者（同第9号）

(3)「個人使用者」 本学の卒業生及び修了生（利用規程第2条第1項第6号）、18歳以上の一般利用による許可者（他大学学生及び高校生を除く）(同第8号)

(4) その他、図書館長が許可した者（利用規程第2条第1項第10号）

### (申込手続)

第4条 一般図書及び雑誌について複写の範囲が半分以下の複製を希望する者は、駒澤大学図書館資料複製申込書を提出しなければならない。

2 一般図書及び雑誌の複製を希望する者で、複製の範囲が半分を超え全頁にわたるときは、著作者及び出版社の許可を取り所定の許可願（様式第1-1号あるいは第1-2号）を提出しなければならない。

3 一般図書及び雑誌について著作権が切れている資料の複製を希望する者で、複製の範囲が全頁にわたるときは、所定の許可願（様式第1-1号あるいは様式第1-2号）を提出しなければならない。

4 貴重図書及び禁複製図書の複製を特に希望する者は、所定の許可願（様式第2号）、又は任意様式の文書、図書館相互利用システム等の方法により、申込みなければならない。

5 貴重図書、禁複製図書及び準貴重図書の複製を特に希望する者で、複製の範囲が半分を超え全頁にわたるときは、所定の許可願（様式第1-1号又は様式第1-2号）を提出しなければならない。

6 複製希望者が学外使用者及び本学諸学校の教職員（利用規程第2条第4号）で複製の範囲が全頁にわたるときは、申込者の所属学術機関責任者名で所蔵学術機関が許可願（様式第1-2号）を提出しなければならない。

### (制限)

第5条 複製申込みのあった図書が、次のいずれかに該当するときは、複製を制限し、又は許可しないことがある。

(1)著作権法第31条に規定された範囲を超えて複製をするとき。

(2)各図書館協会のガイドライン等の範囲を超えて複製をするとき。

(3)駒澤大学図書館貴重図書及び禁複製図書の複製に関する細則（以下「貴重図書複製細則」という。）第2条に該当する図書を複製するとき。

(4)原形を解体しなければ複製ができないとき。

(5)その他、図書館長が不適当と認めたとき。

### (遵守義務)

第6条 複製を希望する者は、次の各号を厳守しなければならない。

(1)著作権法第31条及びその他の法令

(2)当館が会員である図書館協会のガイドライン

(3)貴重図書複製細則

2 著作権者等の第三者に対する手続及び責任は、依頼者が負うものとする。

3 無断で複製物を再複製してはならない。

4 依頼された図書が未撮影で、新たにマイクロ写真撮影等を要するときは、ネガティブフィルム等を図書館に寄贈するものとする。

### (全頁複製条件)

第7条 貴重図書、禁複製図書、準貴重図書及び一般図書の複製の範囲がその全頁にわたるときは、次の各号を条件とする。

(1)絶版等の理由により入手することが困難になっていること。

(2)申込者が学外使用者及び本学諸学校の教職員（利用規程第2条第4号）の場合、複製物を製本し、所属学術機関の蔵書とする。ただし、学内使用者については、個人所蔵を認める。

(掲載・翻刻刊行出版等の使用)

第8条 資料の複製物を、著作物へ掲載・翻刻で使用するとき、所定の許可願（様式第3号）により許可



# 図書館のイベント&学修・就職活動支援

## 駒澤大学図書館ビブリオバトル

「人を通して本を知る、  
本を通して人を知る」  
本の紹介コミュニケーションゲーム。  
バトル（発表者）がみんなにお勧めしたい本を5分でプレゼンし、最後に観戦者が一番読みたくなった本に投票して「チャンプ本」を選ぶイベントです。  
知らない本、新しい友達に出会えます。

## ライブラリー・アドバイザー (LA)

レポートの書き方がわからない…文献の集め方がわからない…集めた参考文献ってどう使うの？プレゼンテーションの上手なやり方って？  
そんなときは2階レファレンスカウンター横のLAサポートデスクにお越しください。  
LAがみなさんの学修をサポートします。

## 書庫ツアー (学部生・科目等履修生・聴講生)

図書館の地下書庫 (B1、BM2、B2) には、貴重な和装本、洋古書、近代作家の初版本、過去の新聞など、たくさんの資料があります。普段入れない地下書庫を図書館員が案内します。  
この機会で見られない書物を目にすることができます。  
在学中に一度は地下書庫を見てみましょう！

## レポート対策ガイダンス

LAによるレポートの書き方講座です。レポートの課題に取り組む手順や文献を見つける方法について、LAが解説します。

## データベース活用による企業情報収集法セミナー

外部講師による就職活動に役立つデータベース講習会。就職活動をはじめにあたり必要な情報を上手に集める方法を教えます。

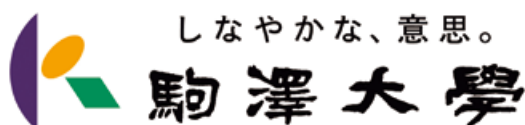
## 学生選書ツアー

「こんな本があったらいいな」を学生の皆さんの視点で選ぶ選書ツアー。書店の店頭で読みたい本を選び、自分が選んだ本が大学図書館に並びます。バラエティ豊かな本を一緒に選びに行きませんか？  
皆さん、奮ってご参加ください！

## 図書館学生サポーター (学部生・大学院生)

図書館では、「図書館学生サポーター」が活躍しています。図書館イベントの企画・運営・展示など、積極的な活動で図書館を盛り上げてくれています。  
興味のある方は、図書館までお問い合わせください。

※その他のイベントや日程等詳細につきましては、図書館ホームページ等で随時お知らせいたします。



〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1  
TEL.03-3418-9163 FAX.03-3418-9162  
<https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/library/>

